

高層ビルが建ち並ぶオフィス街にほど近い熊本市中央区・法



コンクリートの柱にも亀裂

熊本市中央区・法泉寺

泉寺。鉄筋コンクリート3階建ての本堂は至る所に激しく亀裂が入る。内陣の須弥壇は大きくずれ、仏具も倒壊。3階にある納骨堂は倒壊し、柱もゆがむ(5月12日撮影)。

ご本尊や内陣仏具などは5月12日、知人の紹介で市外の専門学校跡地へ移したという。

疲労の色が隠せない古井義章住職(56)は「戦禍に巻き込まれて寺基を移転。やっと昭和43年に現在の場所に移った。このままだと周囲に危険が及ぶので、本堂の解体はやむを得ない。せめて納骨堂だけでも建てて、法座を再開したいが…」と話す。